

文芸コーナー

友の知恵ませこんで炊くむかご飯
今生は瞬の間なりき星月夜
鷺ひとつ暮れ残りたる刈田かな
赤とんぼ田の面明るき黄金色
柿の葉に空蟬風の吹くまゝに

俳句

五十嵐正雄選

発作 関口千代子
内野 葛西 節子
小林浅間 榎本聖游子
大森 石井 章夫
小林 塚口 房江

短歌

加藤恵美子選

日中の酷暑に耐へる鉢植急に声をかけつつ水を撒きたり
みどり児は手足まるまる太りけり猛暑のこの夏生まれきたりて
詰め替への容器を出づるしやぼん玉夜の厨にしばし楽しむ
母逝きて四十年経ち奥つ城に百日紅の花あはあはと咲く
去年の種あまた生ひたる笹百合の猛暑の中に白々と咲く

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター: 美馬 光美 (戸神台)

ミュージカルカンパニー「いちごハウス」は、5歳から60代のキャスト・スタッフ59人で、市内を中心に活動しているミュージカル団体です。
今年創立5周年に当たり、記念公演として完全オリジナルミュージカル「けやきおに」を文化ホールで8月28日・29日に上演しました。
公演直前のふれあい文化館多目的室で行われた通しの練習にお邪魔しました。
演出家・小笠原さんの号令後、みんなでハイタッチして練習がスタート。キャストの半数以上が子どもたちなのですが、美しくも力強い歌声、きれいなダンスに圧倒されてしまいました。
多目的室の外にまで声が響くような熱気あふれる練習ですが、休憩になると一変して和気あいあいとした雰囲気になります。
子どもたちに、公演への意気込みを聞いたところ「緊張するけど頑張る。感動してほしい」とのこと。大人の会員の一人は「記念すべき5周年の公演。悔いのないように今までの力を出し切りたい。客席と舞台が一体となって、愛と絆を感じてほしい」と語ってくれました。
29日、満員の観客の中、行われた公演も見させていただきました。「けやきおに」は、樹齢千年のけやきの木にすむおにと少年を中心に繰り広げられる「絆」をテーマにしたあたたかい作品です。
会員のみなさんが築かれていく絆と、作品の内容とがリンクしていることもあってか、熱い思いがひしひしと伝わってきて、途中何度も胸が熱くなりました。
「いちごハウス」では、いつでも仲間を募集中だそうです。興味のある人は、ぜひ「いちごの世界」をのぞいてみてはいかがでしょうか。

絆が生み出す感動の舞台 ミュージカルカンパニー「いちごハウス」



公演直前の練習風景は熱気あふれるものでした



「けやきおに」はけやきの精「けやきおに」と人間たちのふれあいを描いた心温まるミュージカルです



までの力を出し切りたい。客席と舞台が一体となって、愛と絆を感じてほしい」と語ってくれました。
29日、満員の観客の中、行われた公演も見させていただきました。「けやきおに」は、

樹齢千年のけやきの木にすむおにと少年を中心に繰り広げられる「絆」をテーマにしたあたたかい作品です。
会員のみなさんが築かれていく絆と、作品の内容とがリンクしていることもあってか、熱い思いがひしひしと伝わってきて、途中何度も胸が熱くなりました。
「いちごハウス」では、いつでも仲間を募集中だそうです。興味のある人は、ぜひ「いちごの世界」をのぞいてみてはいかがでしょうか。



印旛歴史民俗資料館

広報レポーター: 榎並 毅 (小倉台)



伊西市立印旛歴史民俗資料館は、印旛沼公園の近く、県道64号線バス停岩戸から徒歩で5分、宗像小学校などに隣接しています。
入り口を入ると正面にホー

ルがあり、印旛沼周辺の地域模型を中心に、歴史年表と植輪や土器類などの考古資料が展示されています。
ここでは、印旛沼周辺の古代における住民の生活や文化を知ることができます。
ホール左手には、展示室があり、江戸から昭和にかけての地域で使われていた農具、漁具、養蚕具、そして暮らしの道具類が展示されています。さらに復元された古民家の一室があり、当時の生活を知ることが出来ます。
この資料館には展示されている資料を含め、3万5千点にもなる資料が収蔵されているので、地域住民の大きな協力を得て、初めて完成されたのではないのでしょうか。
時代とともに消え去ろうとしている、郷土の歴史や文化



正面ホールには発掘された埴輪や土器などを展示



民具のほか、古民家の一室を再現した展示も



▲正面ホールには発掘された埴輪や土器などを展示
▲民具のほか、古民家の一室を再現した展示も
▲旧印旛村の資料を収集・展示している印旛歴史民俗資料館
しませんが、平成19年10月に建物内のアスベスト撤去工事が完了し、平成21年度に工事が終了し、同時に一市二村の合併により、名称も「伊西市立印旛歴史民俗資料館」と改称、今年4月1日から新たにスタートしました。
資料館では企画展示や、図書の閲覧、歴史講座、郷土文化に関する催事活動も行っており、10月には体験イベント「土器つくり」にチャレンジが開催され、小学生から大人まで参加できます。
詳細は「広報いんざい」10月1日号に掲載されています。今回の取材には資料館長の能勢幸枝さんから、とても丁寧な説明をいただきました。ありがとうございます。
●開館時間: 午前9時~午後5時(月曜日・祝日休館)。入場無料。

リサイクル情報広場

掲載情報は9月21日現在
圃クリーン推進課クリーン推進班(☎内線382)

ゆずりませ情報 (有料の物は希望価格)

子ども用自転車(20インチ)▲乗馬用鞍、腹帯鏡、ゼッケンなど▲木刈中学校制服(女子)▲振動による無駄吠え防止首輪▲滝野小学校体操服▲丸テーブル▲全自動洗濯機。

さがしています情報

千葉商科大学付属高校男子制服・体操服・コート・セーター・バックなど(170cm)▲きり幼稚園用制服(LまたはLLサイズ)▲ラジカセ▲冷蔵庫▲小林セブンスイミングのバック▲印西中男子制服(2着)▲しおん幼稚園男児制服・体操服。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。

